

主な機能		
学籍管理	学籍管理	子どもの氏名、住所、保護者名などを管理
	出欠席管理	欠席状況を登録管理
	進級処理*	全校児童生徒を学年+1進級
成績管理	定期・実力テスト管理	テスト結果管理、テスト個票/度数分布表出力
	評定算出	単元テストや提出物などの評価点から評価を算出
	通知表	システム内で管理している成績などのデータをもとに通知表を出力
	進路資料	進路個票、評定分布表、調査書などの出力
	指導要録 (指導に関する記録)	学年末の成績を活かして作成 小学校は6年間、中学校は3年間の内容をあわせて出力
健康管理	保健日誌	自治体様式に合わせた様式での出力に対応
	来室記録	来室理由、発生原因の設定 記録から、原因集計なども可能
	検診記録	検診記録を登録し、記録の検索や集計
校務処理	時数管理	授業時間数を管理 週案簿の作成、出力
その他	職員出退勤管理	職員の出退勤状況を登録/管理
	文書受理発送	起案書、旅行命令書などの文書管理
	行事予定	学校行事予定を登録・表示
	給食管理	給食実施簿や、栄養士の執務記録の作成
	学校日誌	学校日誌の作成、自治体様式に合わせた様式での出力

※進級処理は、ユーザー管理クラウドの機能で、ユーザー管理クラウドは名簿管理ソフトです

セキュリティ		
セキュリティ対策	世界最上水準のセキュリティ	世界中の企業や政府が採用する、Googleの厳格なセキュリティ基準に基づいています。
	プライバシーの徹底保護	高度な認証とアクセス管理で、許可された先生だけが情報にアクセス。大切な個人情報を守ります。
災害対策 (BCP)	もしもに備える安心の仕組み	データが分散配置されるので、災害時でもサービスを止めず、データを守り抜きます。
	24時間365日の復旧体制	Googleが常に監視。万が一の時も、迅速な復旧を可能にします。



面倒な校務をクラウドへ
先生の時間を**子どもとの時間**へ

Win Bird 校務支援クラウド

児童生徒のさまざまなデータをクラウド上で一元的に集約・見える化。
校務の時短・効率化を通して、教育の質の向上を実現します。



なぜ「校務のクラウド化」が必要なのか？

今までの校務における課題

- 業務が属人化し、特定の先生に負担が集中してしまう
- 校内ネットワークに限定され、場所や端末に縛られてしまう
- データ保管場所のセキュリティや災害時のデータ復旧に課題を抱えている

クラウド化でこう変わる！

- 担当者がその場で直接入力でき、データ集約の手間がなくなったり、業務が分散されるため、先生方の時間と心のゆとりが生まれる
- インターネット環境があれば、いつでもどこからでも最新の情報にアクセスできる
- データは外部のデータセンターに保管され、万が一の災害時でも安全に保護される

Win Bird 校務支援クラウド

直感的な操作性

法改正に迅速対応

ダッシュボード

生徒の学力や行動の変化を捉え データに基づいた指導を可能にする



先生の業務の効率をサポートする

1 出欠管理機能

転記や集約に費やしていた時間を大幅に削減します。
先生が本来の教育活動に集中できる時間と心のゆとりを生み出します。



2 週案簿機能

カードを登録する感覚で直感的に入力できます。
先生方の作成時間を短縮し、質の高い授業準備を支援します。



3 保健情報機能

本日の来室状況や、健康診断結果と受診勧告・受診状況をグラフや一覧で表示します。
欠席推移も確認でき、生徒の健康状態を多角的に把握し、適切な対応をサポートします。



このほかにも
毎日の業務を支える
便利な機能を多数搭載